

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和4年度実施計画分)事業実績及び効果検証

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充当 額	事業実績	効果検証
1	保育所感染予防 用品購入事業	保育所における新型コロナウイルス感染防止を図るため、必要となる消毒液、ペーパータオル、ゴム手袋、空気清浄機などを購入	R4.6	R5.3	781,582	781,582	・需用費:388,332円 手指消毒液・薬用ハンドソープ・ペーパータオル・グローブ ・備品購入費:393,250円 空気清浄器1台、児童用テーブル(密集回避用)8台	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備し、保育所内での感染を最小限に抑制することにより、保育所におけるクラスターの発生を防止することができた。 町内保育所クラスター発生件数:0件
2	保健センター女子 トイレ洋式化事業	ふたのある洋式トイレに改修することでウイルスの飛散を防ぎ、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る	R4.4	R4.6	902,000	902,000	・工事請負費:902,000円 女子トイレ洋式化:2基	新型コロナウイルス感染症対策として、町内唯一の集団接種会場としての女子トイレの洋式化50%とすることで、高齢者等の利便性を高め、接種の推進を図るとともに、集団接種会場でのクラスター発生を防いだ。 集団接種 22回、接種者 3,938人 集団接種会場のクラスター発生件数:0件
3	家族でおいでや ず推進事業	ウィズコロナ時代の交流推進・消費喚起策として、「家族でおいでやす」をスローガンに情報発信等を行うことで、近隣市町のファミリー層の誘客・周遊を促し、町内観光・飲食・販売等の活性化を図る	R4.4	R5.3	5,795,360	5,795,360	・委託料:5,795,360円 シールラリー応募者数:1,197人	ウィズコロナ時代の観光交流推進策として、「家族でおいでやす 八頭町」をスローガンとした誘客・周遊促進事業として町内周遊シールラリーやSNS発信を実施。シールラリーには1,197人と目標の500名を大きく上回る応募があり、コロナ禍においても身近な外出先として八頭町が認知され観光・飲食・販売等の活性化に寄与したと言える。景品として八頭町の特産品や町内店舗で使用可能なクーポンを設定することで、再来町に繋がる等、一度に留まらない多層的なPR・誘客が図れた。
4	ICT支援員配置 事業	新型コロナウイルス感染症による臨時休校時等におけるオンライン授業の適切な配信及びGIGAスクール構想下の1人1台端末の有効活用のため、各小中学校を巡回するICT支援員を配置する	R4.4	R5.3	2,489,000	2,489,000	・委託料:2,489,000円 配置学校数:小学校4校	2週間に1回町内各小中学校を巡回し、ICT端末を効果的に活用した授業等の支援を行うことができた。
5	eラーニング教材 活用事業	新型コロナウイルス感染症による臨時休校時等における学力の保障及びGIGAスクール構想推進のため、eラーニング教材を導入する	R4.4	R5.3	2,200,000	1,595,000	・使用料:2,200,000円 導入学校数:小学校4校	町内全小中学校で教材を導入し、学力保障やGIGAスクール構想の推進を行うことができた。

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 額	事業実績	効果検証
6	若桜鉄道観光列車ツアー誘客応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ観光列車を活用した観光需要を喚起するため、主に観光シーズンに催行されるツアーに対し、列車貸し切りプラン料金の一部を補助	R4.6	R5.3	908,978	908,978	・補助金：908,978円 実績1,821,600円×八頭町持株比率49.9%＝908,978円	感染症の波があったものの、年間を通じて観光列車の団体利用により旅客収入の増収につながった。 ツアー催行本数：50件 客数：510名
7	入札参加資格電子申請システム導入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入札参加資格の申請を電子化し非接触で処理出来るようにする	R4.4	R5.3	1,507,000	1,507,000	・委託料：1,507,000円 電子申請件数：559件（R5・6年度分受付）	令和5・6年度定期受付分については、申請件数586件のうち559件が電子申請となり、接触申請を96%削減することができ、新型コロナウイルス感染拡大防止が図れた。
8	宿泊・体験割引キャンペーン事業	鳥取県民等の宿泊・体験等料金の一部を補助することで、コロナの影響を受ける観光事業者支援及びウィズコロナ時代の交流推進・消費喚起に繋げる	R4.6	R5.2	9,743,631	9,743,631	・補助金：9,743,631円 交付対象：16事業者	コロナ禍により県外等を中心とする観光客減少の影響を受けた町内宿泊・観光事業者に対し、鳥取県民等利用時の宿泊・観光等料金を補助することで観光需要を喚起し経営を支援した。 新型コロナを起因とする宿泊・観光事業者の廃業：0件
9	町内事業者応援商品券発行事業①	新型コロナウイルス感染症の影響により収益の減少が見込まれる町内事業者及びコロナ禍における生活必需品の高騰等の物価高騰・原油価格高騰の影響を受ける町民を支えるため、4月1日時点の全町民(対象人数：16,400人)へ町内利用商品券(1人当たり5千円)を発行し、消費喚起及び生活支援を図る	R4.4	R4.12	89,751,603	89,391,261	・委託料：89,751,603円 (内訳)換金資金部分：83,887,650円 事務費部分：5,863,853円 商品券配布対象住民：16,292人 商品券事業参加店舗：151店舗 商品券使用率：98.08%	町民に対し指定店舗で使用可能な商品券を配布することで、消費喚起を図り町内事業所の事業継続を支援するとともに、物価・原油価格高騰の影響を受ける町民の生活支援を行った。使用率実績は98.08%と目標には僅かに届かなかったものの、事業所・町民からは好意的な意見が見られた。
10	町内事業者応援商品券発行事業②							
11	感染予防用品購入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要となる消毒液、ペーパータオル、パーテーションなどを購入	R4.8	R5.3	8,866,389	8,866,389	・消耗品費：2,518,289円 消毒液、ペーパータオル、非接触型体温計、手袋、パーテーション、フェイスシールド等 ・備品購入費：6,348,100円 空気清浄機24台、タブレット型サーマルカメラ13台	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備したことで、クラスターなどの感染拡大を防ぐことができた。 庁舎内、町主催行事・イベントでのクラスター発生件数：0件
12	町営バス感染症対策用品整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要となる車内消毒用アルコール、マスク、ペーパータオルなどを購入	R4.4	R5.3	305,650	305,650	・消耗品費：305,650円 消毒液、マスク	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備し、乗務員の車内アルコール消毒、マスク着用による飛沫拡散防止を徹底し、感染拡大防止に努めたことで、運休することなく定期運行できた。 新型コロナウイルス感染症を起因とする運休本数0本

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 当額	事業実績	効果検証
13	若桜鉄道感染症 拡大防止対策事 業	若桜鉄道の運行における新型コロナウイルス 感染症拡大防止対策に必要な物品整備を委 託	R4.8	R4.9	199,600	199,600	・委託料:199,600円 電子ホイッスル、電子警告灯などの整備	新型コロナウイルス感染症対策用品を整備を委託し、飛沫 拡散や係員の共通用具などの使用を控えることにより、ク ラスタ一等一度に多数の罹患者を出すことを防ぐことがで きた。 新型コロナウイルス感染症を起因とする運休本数:0本
14	町ホームページ リニューアル事業	新型コロナにより、ワクチン接種や感染対策 等の行政情報の重要性が高まっていることか ら、簡便かつ迅速に必要な情報を取得でき るよう町ホームページを構築し、ネット発信の強 化を図る	R4.10	R5.3	9,343,840	9,343,840	・委託料:9,343,840円 ホームページリニューアル業務	ホームページリニューアルにより、ユーザビリティ及びアク セシビリティの向上が図られ、新型コロナ関連情報等の必 要な町政情報の発信が強化された。 R5.7月間セッション数:45,064件(前年同月対比17%増)
15	講演会等分散開 催用品購入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的と し、各種講演会等を複数の会場に分散して開 催するためのプロジェクターを購入	R4.9	R4.9	218,680	218,680	・備品購入費:218,680円 プロジェクター整備台数:1台	講演会等のサブ会場利用等にプロジェクターを有効活用で きた。 R4の利用回数:53回
17	若桜鉄道運行支 援給付金事業	新型コロナウイルス感染拡大により深刻な影 響を受けている若桜鉄道を支援し、今後の事 業継続を後押しするため、鉄道事業全般に対 する給付金を支給	R5.1	R5.2	1,644,602	1,644,602	・補助金:1,644,602円	経営悪化によるダイヤ改悪、減便を避けることができ、利 用者の定時・安定輸送が確保できた。 新型コロナウイルス感染症を起因とする運休本数:0本
20	若桜鉄道燃料価 格高騰対策支援 事業	新型コロナウイルス感染拡大による深刻な影 響と燃油価格の高騰の影響を受けながらも、 町民の生活や経済活動を支える重要な社会 インフラとして運行を継続している公共交通事 業者に対し、燃料費上昇分に相当する額を支 援	R5.3	R5.3	2,193,975	2,193,975	・補助金:2,193,975円 補助対象経費4,396,744円×八頭町持株比率 49.9%=2,193,975円	経営悪化によるダイヤ改悪、減便を避けることができ、利 用者の定時・安定輸送が確保できた。 経営悪化によるダイヤ改悪、減便本数:0本
21	まちづくり委員会 感染予防用品購 入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必 要となるマスク、消毒液、ペーパータオルな どを購入	R4.6	R5.3	2,749,463	2,749,463	・消耗品:232,663円 消毒用アルコール、ガンスプレー、ペーパータオル 等 ・備品:2,516,800円 高性能空気清浄機22台	各地区まちづくり委員会において、新型コロナウイルス感 染症対策用品を整備し、感染症対策をとりながら活動を継 続することができた。 まちづくり委員会施設内におけるクラスター発生件数は0件 であり、感染予防物品購入の効果ができていると考えられ る。
22	コロナ禍の屋外 型・周遊促進イ ベント開催事業	「ウィズ・アフターコロナ」の時代を見据え、「3 密」を回避しながら八頭町内にある観光資源 を活用し、家族や友人等の少人数で町内を周 遊するイベントを実施することで町内の観光 振興を図る	R4.7	R5.2	4,800,000	4,800,000	・委託料:4,800,000円 謎解きイベント参加者数:869人	「ウィズ・アフターコロナ」時代に対応した観光振興策とし て、町内周遊・観光ができる「謎解きゲーム」を主としたイ ベントを開催。町内7施設(おまけ2施設)を巡るイベントには 目標を上回る869人が参加し、近隣市町からの誘客が図れ た。クリアした参加者には町内3施設で利用できる割引券を 進呈することで、副次的に消費喚起も創出することができ た。

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 当額	事業実績	効果検証
23	飲食店応援割引 補助事業	新型コロナの影響を大きく受けている町内飲食店を支援するため、町民が事業参加店舗で飲食をした代金を割引し、割引分を負担金として支払う	R4.7	R4.11	5,739,266	5,739,266	・委託料:123,266円 ・負担金:5,616,000円 参加店舗:22店舗 飲食割引利用者数:9,399人	コロナ禍での影響の大きい飲食店に対し、町民等飲食店利用時の割引を実施することで飲食店利用を促進し、飲食店の経営・事業継続を支援した。22店舗が事業に参加し、9,399人が割引を利用。 新型コロナを起因とする飲食店の廃業:0件
24	社会教育施設感染 予防対策用品 購入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、タブレット型非接触体温計と自動消毒器を購入	R4.6	R4.10	210,100	210,100	・需用費:16,500円 足踏式消毒液 ・備品購入費:193,600円 タブレット型サーマルカメラ2台 設置箇所:芸術文化交流プラザ、八東体育文化センター 計2か所	新型コロナウイルス感染症対策物品を購入し、利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。 設置施設来館者数:575人/月(目標:300人以上/月)
25	図書館感染予防 対策用品購入事 業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席間の間隔をとったうえで閲覧席の座席数を確保するためテーブルと椅子を購入	R4.6	R4.9	891,000	891,000	・備品購入費:891,000円 閲覧テーブル2台 閲覧椅子4脚	利用者が安心して利用できるよう、閲覧テーブル・閲覧椅子を設置し環境を整備したことにより、図書館内でのクラスターの発生を防ぐことができた。 図書館でのクラスター発生件数:0件 利用者実績:約100人/月(目標:75人以上/月)
26	学校給食牛乳・ 食材費補助事業	新型コロナの影響により高騰する食材費の増額分(教職員分は除く)及び、臨時休業に伴う食材のキャンセル代(教職員分は除く)を補助することにより、保護者負担を軽減する	R4.4	R5.3	1,126,061	1,126,061	・補助金:1,126,061円 (牛乳補助金) 小学校分128,273本×1円=128,273円 中学校分64,614本×1円=64,614円 (食材費補助金) 小学校分129,995食×4円=519,980円 中学校分65,829食×4円=263,316円 (食材キャンセル補助金) 小学校1校臨時休校分(米粉パン)23,874円 調理場閉鎖分(牛乳)小学校分82,947円 中学校分43,057円	牛乳と食材費に対し併せて5円の補助を行うことにより、保護者負担を前年度並みに据え置くことができ、新型コロナウイルス感染症や食材費高騰などによる保護者の負担軽減を行うことができた。 新型コロナウイルス感染拡大による小学校の休校に伴う米粉パンの廃棄処分、また調理員の新型コロナウイルス感染による調理場閉鎖に伴う全小中学校の牛乳廃棄処分について補助を行い、給食事業の安定運営を図ることができた。
28	保育所業務支援 システム導入基 盤整備事業	コロナ禍での保育士等保育所職員の業務負担を軽減するため、「保育に関する計画・記録に関する機能」「園児の登園及び降園の管理に関する機能」「保護者との連絡に関する機能」等を有するシステム導入のための基盤整備を行う(公立保育所5カ所)	R5.2	R5.3	8,184,000	8,184,000	・備品購入費:3,894,000円 タブレット端末整備台数:43台 ・Wi-Fi環境整備委託料:4,290,000円 整備箇所:町内5保育所	タブレット端末43台の購入、及び、保育所のインターネット(Wi-Fi)環境の整備を行い、保育所における業務のICT化を行うためのシステム(保育業務支援システム)導入の基盤整備を行うことができた。 タブレット端末購入(配備)台数:43台(保育所5ヶ所分) Wi-Fi環境整備箇所数:保育所5ヶ所

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 当額	事業実績	効果検証
29	学校保健特別対 策事業費補助金	小・中学校における新型コロナウイルスの感 染防止を図るため、対策に必要な物品を購入	R4.4	R5.3	4,003,055	2,002,055	・消耗品費：2,380,457円 抗原検査キット、アルコール消毒液、ペーパータオル等 ・備品購入費：1,622,598円 アコーデイオン衝立等	必要物品を購入し、学校施設における感染症の予防対策 を行うことができ、クラスターの発生を最小限にとどめるこ とができた。 学校におけるクラスターの発生件数：2件
30	障がい福祉サー ビス事業所等燃 油高騰緊急対策 事業	コロナ禍における原油価格高騰の影響を受け る障害福祉サービス事業所等の車両の燃料 費の一部を補助	R4.8	R4.10	920,000	915,000	・補助金：920,000円 対象事業所数：8事業所 申請台数：46台 R4年6月1日現在において、訪問介護サービス事 業所が対象サービスを提供するために使用してい る自動車1台あたり20,000円を助成。	町内にある訪問介護サービス事業所等に対して燃油高騰 の負担を軽減するために車両の燃料費の一部を補助する ことで原油価格高騰を起因とする事業の休止を0日とする ことができた。
31	介護保険サー ビス事業所等燃 油高騰緊急対策 事業	コロナ禍における原油価格高騰の影響を受け る介護保険サービス事業所等の車両の燃料 費の一部を補助	R4.6	R4.11	1,180,000	1,140,000	・補助金：1,180,000円 対象法人数：8法人	町内にある介護保険サービス事業所等に対して燃油高騰 の負担を軽減するために車両の燃料費の一部を補助する ことで原油価格高騰を起因とする事業の休止を0日とする ことができた。
32	低所得世帯光熱 費助成事業	コロナ禍における物価高騰・原油価格高騰の 影響を受ける低所得世帯を支援するため、光 熱費の上昇分を助成	R4.6	R4.12	5,191,310	2,636,310	・通信運搬費：19,160円 ・手数料：62,150円 ・扶助費：5,110,000円 第1回目 246世帯×7千円＝ 1,722千円 第2回目 75世帯×7千円＝ 525千円 167世帯×14千円＝2,338千円 第3回目 75世帯×7千円＝ 525千円 低所得者世帯に対し、3回に分けて光熱水費助成 金を支給することで負担軽減を図った。	対象者に計3回に分けて迅速に助成金を支給することで、 物価高騰による負担軽減を図ったと考えられる。
33	畜産経営緊急救 済事業	コロナ禍におけるこれまでに例を見ない飼料 価格などの高騰により、経営を圧迫している 畜産農家に対し、緊急的に支援を行うこと により畜産経営の維持・継続を図る	R4.9	R5.3	8,336,057	8,336,057	・補助金：8,336,057円 酪農経営支援：4,328,079円 対象農家：2戸 養鶏経営支援：2,541,772円 対象農家：1戸 肉用牛経営支援：603,106円 対象農家：2戸 繁殖牛経営支援：863,100円 対象農家11戸	飼料価格、資材・燃料代などの高騰により、経営を圧迫し ている町内畜産農家に対し、緊急的に支援を行うことによ り畜産経営の維持・継続に寄与した。 飼料価格、資材・燃料代などの高騰による廃業件数は0件 であり、事業継続につながったと考えられる。
34	インフルエンザ予 防接種費用助成 事業	秋・冬季に蔓延しやすいインフルエンザを予 防することで、新型コロナウイルス感染症との 同時流行による医療体制の逼迫化を防ぐた め、インフルエンザの予防接種に係る自己負 担を無料化する	R4.10	R5.3	6,948,040	6,948,040	・委託料：6,948,040円 高齢者インフルエンザ予防接種率：69.4% 小児インフルエンザ予防接種率：55.8%	インフルエンザ予防接種の自己負担を無料とし、接種率の 維持向上に努め(R1年度対比で高齢者分1.3ポイント増、 小児分9.8ポイント減)、インフルエンザと新型コロナウイル ス同時流行による医療機関の逼迫を予防できた。

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 当額	事業実績	効果検証
35	感染症予防に配 慮した修学旅行 実施支援補助事 業	新型コロナウイルス感染症対策として、小中 学校が修学旅行を実施する際に、移動車両 内における密を防ぐため、貸切バスの台数を 増やす等の対策を講じたり、感染症予防のた め修学旅行をキャンセルする費用に対する補 助を行う	R4.7	R5.2	766,410	766,410	・補助金:766,410円 郡家東小学校:371,170円 郡家西小学校:41,130円 船岡小学校:74,460円 八東小学校:12,650円 八頭中学校:267,000円	バスを増便、大型にすることによって新型コロナウイルス感 染拡大防止を図ることができた。 修学旅行を起因とするクラスターの発生:0件
36	派遣選手PCR検 査補助事業	新型コロナウイルス感染対策として、中国大 会・全国大会に派遣する選手に対して新型コ ロナウイルス感染症にかかる抗原検査費用を 補助し、生徒の安全安心と学校内での感染拡 大の防止を図る	R4.7	R4.11	120,000	120,000	・需用費:120,000円 抗原検査キット80個	抗原検査キットの活用により新型コロナウイルス感染拡大 防止を図ることができた。 大会参加者を起因とするクラスターの発生:0件
37	はたちのつどい PCR検査事業	はたちのつどい参加対象者に対してPCR検 査に係る費用を負担することで、新型コロナウ イルス感染症の拡大防止を図り、安心・安全 な式典の開催に繋げる	R4.12	R5.1	1,152,525	1,152,525	・PCR検査等業務委託料:1,152,525円 成人式実施日:令和5年1月3日 参加人数:119人	はたちのつどい参加者にPCR検査を実施し、新型コロナウ イルス感染拡大防止に配慮しながら式典を開催することが できた。 式典後に、新型コロナウイルス感染症に感染したという参 加者からの連絡は0件であり、PCR検査の効果が出ている ものと考えられる。
38	若桜鉄道電気価 格等物価高騰支 援対策事業	新型コロナウイルス感染拡大による深刻な影 響を受けながらも、町民の生活や経済活動を 支える重要な社会インフラとして運行を継続し ている公共交通事業者は、電気料金や物価 高騰による経費の増加を価格に転嫁するこ とが困難であるため、事業継続を支援するため 運行維持に必要な電気料金や購入物資の物 価高騰に対して一定の助成を行うもの	R5.3	R5.3	998,000	998,000	・補助金:998,000円 算定基準額2,000,000円×八頭町持株比率49.9% =998,000円	資金繰り難による減便、運休を避けることができ、利用者 の定時・安定輸送が確保できた。 資金繰り難による減便、運休:0本
39	住民税均等割世 帯価格高騰緊急 支援給付金	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等の価 格高騰の影響を受けている低所得世帯(住民 税非課税世帯を除く)の方々への生活支援	R4.11	R5.3	12,086,505	12,086,505	・扶助費:11,910,000円 件数:397件 ・職員手当:13,837円 ・消耗品費:1,850円 ・印刷製本費:15,400円 ・通信運搬費:101,638円 ・手数料:43,780円	申請書受付し審査完了後、1ヵ月以内に支払うことができ た。迅速に支払いすることにより、低所得者への緊急支援 へと繋がったと考えられる。
40	障がい児・者施 設等物価高騰対 策支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等の価 格高騰の影響を受ける町内の障がい福祉 サービス事業所等を運営する事業者に対し、 提供するサービス種別に応じた支援を行う	R4.11	R5.1	467,000	467,000	・補助金:467,000円 対象事業所数:7事業所	社会福祉施設等を運営する事業者に対し、施設区分、提 供するサービス種別等に応じた応援金を支給することで、 光熱費や食材費等の高騰を起因とする事業所運営の中止 を0日とすることができた。

実施計画 事業番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付金充 当額	事業実績	効果検証
41	子ども食堂等物 価高騰対策支援 事業	コロナ禍におけるエネルギー、食料品等の価 格高騰の影響を受ける町内の子ども食堂及 びDV被害者等支援施設を運営する事業者の 支援を行う	R4.11	R5.1	43,000	43,000	・補助金:43,000円 対象事業所数:1事業所	町内の子ども食堂及びDV被害者等支援施設を運営する 事業者に対し、提供するサービス種別等に応じた応援金を 支給することで、光熱費や食材費等の高騰を起因とする事 業所運営の中止を0日とすることができた。
42	高齢者施設等物 価高騰対策事業	コロナ禍において物価高騰が継続し、高齢者 施設等において光熱費や食材費等の負担が 増えている。一方、収入は原則公定価格で決 まっているなど、高騰分を価格転嫁できない。 こうした状況を踏まえ、町内の高齢者施設等 を運営する事業者の支援を行う	R4.10	R5.2	1,908,000	1,908,000	・補助金:1,908,000円 対象法人数:10法人	町内の高齢者施設等を運営する事業者の支援を行うこと で、エネルギー、食料品等の価格高騰を起因とする事業の 休止を0日とすることができた。
43	生活応援商品券 発行業業①	新型コロナウイルス感染症の影響により収益 の減少が見込まれる町内事業者及びコロナ 禍における生活必需品の高騰等の物価高騰・ 原油価格高騰の影響を受ける町民を支えるた め、10月1日時点の全町民(対象人数:16,200 人)へ町内利用商品券(1人当たり5千円)を発 行し、消費喚起及び生活支援を図る	R4.11	R5.3	94,015,950	91,820,688	・委託料:94,015,950円 (内訳)換金資金部分:88,316,325円 事務費部分:5,699,625円 商品券配布対象住民:16,244人 商品券事業参加店舗:165店舗 商品券使用率:97.75%	町民に対し指定店舗で使用可能な商品券を配布すること で、物価・原油価格高騰の影響を受ける町民の生活支援 を行った。また商品券配布で消費喚起を図るとともに、参 加応援金として3万円を店舗に支給することで、事業所の 事業継続を支援した。使用率実績は97.75%と目標に届か なかったものの、事業所・町民からは好意的な意見が見ら れた。
44	生活応援商品券 発行業業②							
46	菌生きのこ生産 施設等電気価格 高騰対策事業	コロナ禍におけるこれまでに例を見ない電気 料金高騰により、経営を圧迫している町内菌 床きのこ生産者に対し、緊急的に支援を行う ことにより経営の維持・継続を図る	R4.11	R5.1	2,916,656	2,916,656	・補助金:2,916,656円 生産者数:7者	電気価格高騰により経営悪化した菌床きのこ生産者に対 して補助金を支給することにより、事業継続や雇用の安定 に寄与した。 電気価格高騰の影響による廃案件数は0件であり、事業 継続につながったと考えられる。
47	貨物輸送事業者 燃料費高騰緊急 支援事業	コロナ禍における燃料費の高騰の影響を特に 受けている町内中小の貨物自動車運送事業 者に対し支援金を交付し、事業の継続及び雇 用の維持継続を図る	R4.11	R5.3	3,800,000	3,800,000	・補助金:3,800,000円 事業者数:12社 貨物自動車50,000円×74台 貨物軽自動車25,000円×4台	燃料費高騰により経営悪化した貨物自動車運送事業者に 対して補助金を支給することにより、事業継続や雇用の安 定に寄与した。 燃料高騰の影響による廃案件数は0件であり、事業継続に つながったと考えられる。
48	物価高騰食材費 補助事業	コロナ禍での食材費の高騰により、保護者負 担が増加することが見込まれることから、その 増額分(教職員分は除く)を補助することによ り、保護者の負担軽減を図る	R4.4	R5.3	263,316	263,316	・補助金:263,316円 小学校分:0円 中学校分:65,829食×4円=263,316円	食材購入について、安価で供給の充実した旬の食材を多 用する等の努力を積み重ねた結果、小学校の食材費は抑 えることができ、補助なしで賄うことができた。中学校のみ 費用不足が発生したため、1食あたり4円の補助を実施し、 新型コロナウイルス感染症や食材費高騰などによる給食 費の保護者の負担軽減を行うことができた。